

### 令和元年度(平成31年度) 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	木育から始まる根羽村産木材振興事業
事業主体 (連絡先)	根羽村
事業区分	(3)教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	2,136,811 円

#### 事業内容

##### 1. 「デザイン木育」を通じた人材育成

○地元の小中学生を中心とし、地場材を活用したデザイン企画からプロダクト制作までを地域住民や森林組合関係者と協働で行い、「地場材で作る、村のくつろぎスペース」をテーマに、デザイナーの指導のもとデザインに関するアイデアワークショップを実施、プロダクト候補を決定し地域住民とともに試作品づくりに取り組んだ。(1月20日～2月10日)

○完成品を、役場の入り口のロビーにある空きスペースに成果品を設置。「木育の事例」として内外にアピールできる場として活用。

(3月23日)

##### 2 デザイン視点での地域材の活用

○デザイナーの指導のもと地域住民や関係者とともに地域材を活用した新たなデザイン製品(事務机1台、椅子3脚)の企画開発を行い、実際に試作品を製作。(1月20日～2月10日)

○制作した試作品については、南信州地域振興局のフリースペース等に試験的に設置(3月31日)



【南信州振興局へ試作品納品の様子】

#### 【目標・ねらい】

- ①デザイン木育を通じた人材育成
- ②デザイン視点での地域材の活用

#### 事業効果

① 地元の中学生を中心に地場材を活用したデザイン企画から製作までを地域住民と協働で取り組むことができた。役場の入り口スペースに成果品を設置し木育の事例としてアピールできる場として活用できた。

② デザイナーの指導のもと中学生を中心に地域住民とともに地域材を活用した新たなデザイン製品の企画開発に取り組めた。製作した製品については、南信州地域振興局のフリースペースに試験的に設置し根羽村の木育事例としてPRする事ができた。

#### ※自己評価【 C 】

地域材を活用したデザイン企画から製作まで実施し、製品を設置する事が出来たが、アンケートの実施や検討会について次年度以降実施するため。

#### 今後の取り組み

使い心地などについてアンケートを実施するとともに、木育を通じて新たな企画が生まれた経過や成果をまとめた説明ボードも合わせて作成し、根羽村の木育の取り組みなどについてもPRを実施します。

アンケートの結果をもとに、地域材を活用したデザイン製品の地域内外への展開に向けた検討を実施し、中長期的には実際に販売していくことも検討していく。